

各 位



東亜建設工業株式会社
(証券コード:1885)

CDP2025 の気候変動分野において 最高評価の「A リスト」企業に 2 年連続で選定



東亜建設工業株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長: 早川 毅)は、CDP より気候変動に対する取り組みや情報開示が認められ、気候変動分野で最高評価となる「A リスト」に 2 年連続で選定されました。

CDP は、世界で唯一の独立した環境情報開示システムを運営する国際的な非営利団体です。2025 年には、運用資産総額 127 兆米ドルにのぼる 640 の機関投資家が、環境へのインパクト、リスク、機会に関するデータの収集を CDP に要請しており、世界で 22,100 社を超える企業が CDP の質問書を通じて環境情報の開示を行っています。

当社では気候変動問題を重要な経営課題の一つと捉え、カーボンニュートラルロードマップおよび移行計画を策定しています。それらを踏まえ、事業活動に伴う温室効果ガスの排出削減と合わせて低炭素エネルギーやネガティブエミッション技術の導入に取り組むことで、さらなる脱炭素化を目指しています。また、様々なサプライチェーンの皆様とも連携を取りながら低炭素社会の実現に向けて着実に取り組みを進め、今後も社会に貢献してまいります。

【関連情報】

●東亜建設工業 統合報告書 2025

https://www.toa-const.co.jp/esg/report_2025.html

●カーボンニュートラルへの取り組み

<https://www.toa-const.co.jp/esg/tcfd.html>

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

東亜建設工業株式会社
経営管理本部 コーポレートコミュニケーション部
TEL:03-6757-3821
<https://www.toa-const.co.jp/inquiry/>

